



ごあいさつ

厳しい暑さを抜け、一気に秋の気配がして親愛の里松川の中庭のドウダンツツジも赤く色づいてきました。ロータリーの栗の木からは、小さな栗たちがぼとぼと落ちてきています。寒暖差も大きい中、厳しい暑さだった夏の疲れ、コロナ対策の疲れ、体調を崩しやすい季節です。「皆さんが、元気な日々を送ることができますように・・・」と願いながら、このお便りでこの夏の親愛の里松川での様子をお伝えします。

～しんあい祭り特集～

8月28日(金)に開催されました。

今年度のしんあい祭りは新型コロナウイルスの影響もあり、ご利用者、職員だけの開催となりました。



ほしグループ

カラオケでは、ほしGから4名のご利用者が歌を披露されました。緊張しながらも楽しそうに歌われていました。ゲームでは、今年は釣りゲームや的当て、玉入れの3種類のゲームが用意されていました。ゲームをしてお菓子やジュースをゲットすると、ゲットしたお菓子をその場で嬉しそうに食べているご利用者もいらっしゃいました。そして最後はスイカ割り。積極的に参加され、楽しまれたようでした。今年の内輪だけでの開催となりましたが、普段とは違う雰囲気を楽しまれており、職員としても嬉しく思います。



かめグループ



屋台で出るようなキュウリの一本漬けを食べながら、カラオケやゲーム、スイカ割りを楽しむなど、お祭りの雰囲気を大いに感じることができたと思います。中でも印象に残っているのが、グループごとのカラオケの発表です。かめGのご利用者は、歌ではなくハンドベルを演奏することにしました。これまでもクリスマス会などで何度か挑戦してきましたが、皆さんの前で披露するのは今回が初めてでした。職員も一緒に、グループ一丸となって良い演奏をする事ができ、大きな拍手をいただきました。また機会があれば披露したいと思います。



ゆめグループ



ゆめGでは、パプリカの歌の発表を行いました。大きな声で歌うご利用者、身振り手振りで伝えようとするご利用者、とても良い雰囲気を味わうことができました。また、歌い終わると温かい拍手をいただきました。カラオケの最中、たくさんの笑顔を見ることができ、歌を歌える機会を通してリラックスできたのではないかと感じます。歌を披露する機会が少ない、今後も機会があればぜひ披露していただきたいです。

また、活動の中で丹精込めて作ったタイダイ染めを職員に販売することができました。色が綺麗で、気持ちが伝わるととても好評でした。今後は外部の方に販売できればと思います。



綺麗にできました♪

お盆行事

今年のお盆行事では、かき氷とホットケーキ作りを行いました。今年の夏もうだるような暑さが続き、テレビに映るかき氷を見てご利用者から「食べたい！」との言葉を多くいただいたため、かき氷屋さんを開くこととなりました。今年大流行した新型コロナウイルスの関係でご利用者がかき氷づくりを行うことはできませんでしたが、ご自身で好みのシロップを選んだり、かき氷を皆さんに配ってくださったりと、楽しい時間を過ごすことができました。また、食堂にある大スクリーンで好きな映画を見ながらゆったりとした時間を過ごされました。冷たい氷に思わず動きが止まってしまうご利用者や、あま〜いかき氷に「おかわり！」と言われるご利用者も多く、様々な反応に職員も楽しんで参加させていただきました。来年は、どんなことをしようかな〜。楽しみにしててくださいね！



飯田南スイミング

9月8日に南スイミングでのプール活動に参加しました。例年では7月から月に2回参加してきましたが、今年は新型コロナウイルスの影響により7月に1回、久しぶりに参加しました。ご利用者も楽しみにされていたようで施設にて水着に着替えると、水泳帽子をかぶり準備万端で車に乗り込まれる方もいらっしゃいました。

毎年プールの時期になると飯田市中村にある南スイミングにお邪魔し、楽しく体を動かしています。久しぶりの大きなプールに始めは戸惑いもありましたが、終盤には水にも慣れ「キャッキャッ」とはしゃいで泳がれる姿がとても印象的でした。また、片道25メートルのプールでビート板を使い職員と一緒に泳ぐ方や、浮き輪を使わずに最後まで泳ぎきる方もいらっしゃいました。「すごいですね！」と声を掛けると「恵子さん(職員)に言ってよ(伝えて)」と嬉しそうに話されていました。

プールは9月で終わってしまいますが、10月からはまた軽運動が始まります。ご利用者も職員も楽しく体を動かし、健康的な生活を目指していきましょう！



花火大会

8月24日に花火大会を行いました。新型コロナウイルスの影響で満足に活動ができない中、ご利用者に少しでも夏を楽しんでいただければと思い開催いたしました。ご利用者の中には前日から準備を手伝って下さる方や楽しみにされている方も多くいらっしゃいました。

当日はたくさんのご利用者が参加してくださり、手持ち花火から噴出花火まで様々な花火を楽しまれていました。今年は地域の花火大会がなかったため、ご自身の手で花火を持ち、花火の色、匂い、音などを体験し、楽しむことができたのではないのでしょうか。

今年の夏も終わりましたが、花火大会を通して、ご利用者や職員にとって良い夏の思い出ができました。明るく元気で健康に過ごし、また来年にみんなで花火大会ができることを願っています。



マスクを頂きました!!

~ありがとうございます~

ベルコート様よりマスクを寄付して頂きました。
いただいたマスクは大切に使用させていただきます😊



編集後記

コロナ禍でなかなか外出できず、施設外の方々との関わりが難しかった中でしたが、今までの形を継続しながらも環境や世情に合わせた行事や活動を工夫して、ご利用者に提供した夏でした。きっとこれからは、この生活スタイルが精査されながら、定着していくのでしょうか…。このお便りの内容以外にも、外食が難しくなったので各グループでお弁当を食べる機会を設けたりしています。

何につけ、私たち職員は、どんな活動や行事でもご利用者さんたちの笑顔に救われています。このお便りでもそんなご利用者皆さんの笑顔が伝われば幸いです。

広報係：林・山口・清水・西尾

~今後の行事予定~

- 10月30日『第1回 親愛の里松川ミニ二運動会』
- 11月27日『活動報告会』

☆皆様からのご意見・ご要望、ご寄稿など

お待ちしております！☆